

研修ニュース

〒518-0814 三重県伊賀市上友生 785 番地

TEL&FAX:0595 (21) 8839

E-Mail:iga-ken@iga.ed.jp



研修講座 図書館教育

「読書感想文&ミニ切りぬき新聞」

【講師】 亀山市教育委員会 学校図書館活用アドバイザー 川口 恭子先生

6月10日(月)、講師に亀山市教育委員会 学校図書館活用アドバイザーの川口恭子先生をお迎えして、研修講座「図書館教育」を実施しました。

初めに、「読書は学びの基盤」となることから、「先生から児童生徒へ本の紹介や読み聞かせ、本での調べ学習などを行うことで読書の楽しさを伝えてほしい」というメッセージをいただきました。読書が楽しいと思える児童生徒を育てるためには、わたしたちが環境を整え、読書を推進していくことが必要であると思いました。

次に、図書館担当の役割についてご指導いただきました。図書館担当として、図書館経営・運営の計画を立て、系統的に指導していくことや全クラスで学期初めにオリエンテーションを行い、学年の実態に応じて、集団読書や関連読書、味見読書、百科事典や学習年鑑を使った調べ学習などを行っていくことが大切であることを学びました。

後半は、読書感想文とミニ切りぬき新聞の指導について学びました。読書感想文の指導については、子どもたちには何のために書くのかを伝えることからスタートし、本の選び方、読み方、構想メモ、書き方までは学校で指導してから宿題に出すことが肝心であると感じました。最後にミニ切りぬき新聞の指導について演習をしながら学びました。以下にミニ切りぬき新聞の指導手順と完成した作品について紹介します。



☆完成作品☆

(ミニ切りぬき新聞の指導手順)

- ①題字(ミニ切りぬき新聞)を貼る。
- ②新聞記事を選び、画用紙のまん中に貼る。
- ③記事を読む。
- ④記事の内容(5W1H)を簡単に吹き出しで書く。
- ⑤感想や思ったことを書く。
- ⑥見出しをつける。



アンケートより【一部抜粋】

・ミニ切りぬき新聞を実際に作ってみることで、子どもたちにも指導していきたいと思いました。じっくり読むことや要約することで、学習の力もつけていけると思いました。図書館の役割を大切にするために教師の方もタブレットに頼るのではなく、もう一度図書にふれて読んだり、調べたりすることを大切にしていきたいです。(小)

・「日本図書十進法のうた」を教えていただいたことで、子どもたちと図書の整理をしているときに、子どもにも紹介することができました。教えていただいたことを使って、図書委員会として発表したいと子どもたちが言っています。成功させたいと思います。(中)